街歩きヒストリア

中原中也 18 歳頃（中原中也記念館提供）

⑥

詩人・中原中也

リリシズム溢れる名詩の数々を残した、夭折の詩人・中原中也(1907-1937)。

彼は山口で生まれましたが、幼年期は軍医であった父の赴任に伴い、様々な地で過ごしています。2 歳の春には広島市上柳町(現在の中区橋本町)に移り住み、その後鉄砲町（現在の賀茂鶴オアシス裏手辺り）へ転居。広島女学校(現・広島女学院)付属幼稚園に通い、5 歳半までの約 3 年余りを広島で過ごしました。

私たちの街には、幼い中也の足跡もあったのですね。

（文・片山典子さん）

広島の自宅で
左から母フク、中也、お手伝いさんにだかれた弟亜郎
（中原中也記念館提供）

中央公民館エリア（白島、基町、幟町）の街の魅力を歴史とともに紹介するコラム「街歩きヒストリア」。公募で集まった制作スタッフが編集します。

HP（検索：広島市中央公民館）にバックナンバーを掲載しています。ぜひご覧ください